

拓水

3月号
No. 282

発行所
兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産業改良普及協会
〒652 神戸市兵庫区中ノ島2-20-1
兵庫県漁業協同組合
発行人
会長 理事 山田 岸 松
TEL 681-6954~7
一部 10円



青年・婦人部等による海浜清掃作業

海浜で 1500m³のゴミ除去 淡路漁場クリーンアップ事業の成果

海岸線は美しく 期待される今後の取り組み

「海岸線を美しく保全すること」は、国民の守るべき原点ではなからうか。それが淡路においては最近とくに汚れが目立ち、54年4月、北淡町の主婦ら77人がゴミ等の海浜不法投棄で神戸海上保安部に検挙されたこともあり淡路県民局を中心に、淡路クリーンアップ作戦が一斉に展開された。なかでも、県水産課においては国の「漁場クリーンアップ試験調査事業」を導入し、海浜の清掃に高率補助をもって実施に当たったことは、関係者に高い評価を呼んでいる。

瀬戸内海漁船保険組合によれば、この10年間にナイロン、流木等による漁船事故額は10倍に増加、廃棄物対策は、次第に遅れておられないようになってきている。今後の取り組みが期待される。

淡路クリーン作戦の重要性と漁業者の考えをもっと野々美しい海岸線といふことも卒直に表明した淡路水交(水交)とをやはり守って行かなければならないと思う。54年4月、淡路県民局を中心に鳥を美しくする運動が展開され、海岸にゴミを捨てない清潔な鳥づくりが進められていくが、これもいらいんな問題点がある。

たとえば風向きによって阪神、播磨などのゴミがどっと漂着すること、それに馴れて県民が安易に海岸にゴミを捨てること、釣人が無責任に海岸を汚すことなどである。

「淡路は、緑豊かな山環境保全月間を定め(1)小学生から清掃員募集(2)懸垂索を県総合庁舎、各町内会等の善意の人たち、約二百台にのぼるトラックブルドーザーの建設業者のた。



兵庫県大会での発表

「魚礁漁場の有効利用」で 水産庁長官賞を受賞

沼島漁協青年部

今年で十六回をむかえ、二十八日の両日にわたる全国漁村青年部活動、東水産大で開催された発表大会が二月二十日、

この大会は全国の漁村での漁業生産技術や経営上の諸改善研究などの実績を発表し、各都道府県の代表者の討議や意見等を通して沿岸漁業等の振興に寄与しようとするものである。

同大会は農林水産省参加行事としてこれまでに数グループが天皇杯、内閣総理大臣賞を獲得するなどの研究成果を高く評価されてきている。

沼島からは、沼島漁協青年部が、参加、経営部間で「魚礁の有効利用」について、水産庁長官賞を受賞した。



研究討議に熱が入る (中央: 中谷明石浦婦人部長)

今後の婦人部活動を発表

明石浦漁協婦人部

第七回全国婦人水産業従事者グループ活動実績発表大会が、去る二月二十一日の両日、日本都市センターにおいて開催された。

本大会は毎年一回、全漁連と全漁協連の主催により行われ、各県から選ばれた漁協婦人部が、活動実績の発表と研究討議を行い、今後の活動意欲の増進を図るものである。

本県からは明石浦漁協婦人部が出場し、中谷昭子さんが「私たちが婦人部の実績」と題しての記念講演が行われ、本大会に参加した。全漁連会長賞を受賞し、研究討議に参加していた。

ゴミによる漁船被害は1億3千万円

55年1月21日、この事業の実績検討会が、神戸市生田区にじきく館で開催された。(別表の)漁場の汚れ、漁船被害が増え、これらゴミが、える。

(別表) 昭和54年度漁場クリーンアップ試験事業実績

事業主体	事業費 千円	廃棄物除去実績				計
		ビニール類	ゴム類	屑類	その他	
洲本市	2,400	135 ^m	19 ^m	27 ^m	44 ^m	225 ^m
津名町	2,160	69	5 ⁷	8 ⁴	36 ⁹	120
東浦町	2,856	12 ²	7 ⁰	16	87 ⁸	123 ⁰
淡路町	3,900	42 ⁰	—	29 ⁷	67 ⁹	140 ⁶
北淡町	2,940	62	13	28 ⁵	157 ⁵	261
一宮町	1,620	30 ⁵	4 ¹	8 ⁹	37 ⁸	81 ⁴
五色町	1,380	25 ⁷	—	26 ⁷	60	112 ⁴
西淡町	2,460	87	22	8	120	237
南淡町	5,139	113 ¹	12 ⁸	23 ²	107 ⁷	256 ⁸
合計	24,855	557 ⁴	84 ⁵	176 ⁴	719 ⁷	1,558

しかし、7月以降は、その善意に頼るわけには、度々全国三か所の海面で、実施されるそうしか所が兵隊と淡路となつたものであ

「この試験調査の結果をふまえて、国の制度化に取組まねばならない」と、強い言葉が印象に残ったのである。

前記した淡路県民シンポジウムにおける副正次郎

豊かな漁業のふるさとづくり

こうして、54年度の淡路水交会長の見解表明の中心となり、残念ながらクリーン作戦は着をすすしめくりは次のようであった。

「淡路は、タイの活づくりなどよく知られ、そうしたおいしい魚を食べにおとずれる人も多数にのほって豊かな漁業の幸と、美しい海岸線を守って行く、それが最も大切な、漁業のふるさとづくりである」と私は信じている。

「淡路は、タイの活づくりなどよく知られ、そうしたおいしい魚を食べにおとずれる人も多数にのほって豊かな漁業の幸と、美しい海岸線を守って行く、それが最も大切な、漁業のふるさとづくりである」と私は信じている。

「淡路は、タイの活づくりなどよく知られ、そうしたおいしい魚を食べにおとずれる人も多数にのほって豊かな漁業の幸と、美しい海岸線を守って行く、それが最も大切な、漁業のふるさとづくりである」と私は信じている。



借入金利用率 80%

預貯金利用率 52%

信漁連・漁家調査結果

これでよいのか!!

漁協利用率

前号に掲載した漁家経済調査の借入金の状況を述べるにあたり、預貯金の利用率五二・七％に対し、借入金の利用率は八〇・二％である。
以下海区別の状況を記載する。

借入金の状況

漁協利用率

漁協利用率を海区別にみると、摂播海区では神戸市の九一・三％、岩見の八九・二％と預貯金の利用率のよい漁協は借入金の利用率もよい。
全体として十一漁協中七〇％以上の漁協が六組合、六〇％が二組合、四〇％が一組合、一〇％が一組合である。

年度別借入金利用先別比率表 (％)

年次	漁協	銀行	相互	信組	農協	郵便局	その他
昭和40年	53.6	4.5	1.5	3.6	4.0	—	32.8
42年	67.8	2.9	2.5	3.5	3.9	—	19.4
44年	68.1	5.6	2.2	4.2	5.7	—	14.2
46年	68.7	3.4	0.4	5.2	7.2	—	15.1
48年	65.8	6.2	1.2	5.2	6.0	—	15.6
52年	78.1	5.6	1.6	5.0	2.9	—	6.8
54年	80.2	7.7	1.8	4.2	1.7	0.4	4.0

その他金融機関の利用状況

であり、預貯金の利用率三〇・七％に比して相当上回って居り、貯金は他の金融機関を利用して借入金は漁協にたよっている。但馬海区では五漁協のうち八〇％が二組合、七〇％が一組合、五〇％が一組合で全体では八三・六％で海区中では良好である。

銀行利用

県全体として平均七・七％であるが一部の漁協で三〇％台が二組合、二〇％台が一組合で概ね良好である。

信金、信組利用

県全体として平均四・二％であるが五〇％台の漁協が一組合、三〇％台が二組合、二〇％台が六組合となっている。概して淡路地区の利用割合が高い。他の地区は五〇％以下である。

経営者・従事者別利用状況

経営者、従事者別の借入利用が経営者五・九％に対して従事者三九・七％であり、銀行による経営者の資金については

海区別借入金利用先別比率表 (％)

海区	漁協	銀行	相互	信組	農協	郵便局	その他
摂播海区	77.9	6.8	2.0	3.2	1.9	1.3	6.9
淡路海区	63.6	6.4	7.6	14.5	0.8	0.6	6.5
但馬海区	83.6	8.1	0.7	2.5	1.9	0.2	3.0
県平均	80.2	7.7	1.8	4.2	1.7	0.4	4.0

経営者・従事者別借入金利用先別比率表 (％)

利用先	漁協	銀行	相互	信組	農協	郵便局	その他
経営者	82.4	5.9	1.9	4.1	1.3	0.4	4.0
従事者	39.7	39.5	0.3	7.2	8.7	0.5	4.1
平均	80.2	7.7	1.8	4.2	1.7	0.4	4.0



おしあわせ

島の標木にも、樹肌に水っほい赤みがさし、ポツカリ浮かんだ白い雲にも春の兆しが一パイ。うきうきする花の季節になると、ヤレ祭だ。お祝いだ結婚式だ、物入りのシーズンにもなる。

そのむかし、新生活運動動なものが提唱され、冠婚葬祭の簡素化の運動が展開された時代もあったが、高度成長の波に乗って、その掛け声もたは消えとなり、いよいよ派手になり、豪華になり、まだまだエスカレートする気配だ。

ヒトは、経済のみを求めて生きるにあらず。非生産的な消費の中に、人間にとって大事なこともあんだという考えや、何がしあわせで、何が豊か

おしあわせ

かな生活かの価値判断は、ヒトそれぞれに違ひは、八十年代の混迷と機軸の減速経済時代に入ると、もう一度考え直す必要があるんじゃないかろうか。

ばくも、甥や姪の結婚式や、この土地の伝統的な慣習である「ねり子」(必要以外は)。これはジャンクル生活

うという味気ない傾向に傾いているようだ。

見物してもいい。いまのぼくらは、いづれ神仏のおとがめをこうむるだろう養育の限りを尽くしている。

食うな。着るな。見るな。(必要以外は)。これはジャンクル生活

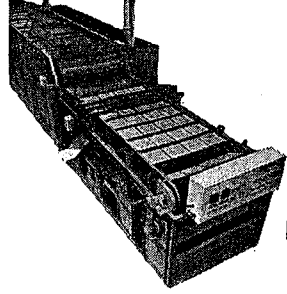
を続けた、かの横井さんのTVでのお話だが、買えば、どんな時代が来ようとも、透明で確実な生活ができるというものが、時に魚の遊遊により、或いは一時的な繁栄によって笑顔あふれる大漁もあるだろうが、年々

資源が減っている事実と、生産に要する経費の高騰と、しるによる景気後退の今、漁村のカーチヤン、ネリヤンが相寄り、相集い、単に冠婚葬祭の合理化というところでなく、省エネ時代における生活全般を、いま一度見直し、歳とってからの貧乏や病氣や孤独に備えさせ、安らぎと牛甲斐のある新しい暮らしづくりを、連帯の思想の中で、自分の考えを合わせて、ゆくの必要があるのなかろうか。

光りつつ流れる白い雲をみながら、より多くの人達と、ほんとうに真剣に考えてみようと提言する。

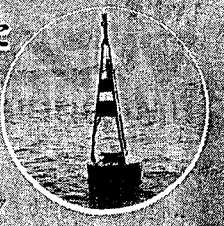
ゆきざき 丸山 上 (55・3・4)

省力化の決定版 !!



全自動乾海苔製造装置
ニチモウクワンマン
ニチモウ株式会社
大阪営業所
大阪市北区中之島2-22(新朝日ビル)
TEL 06 (202) 5341

信頼された技術から生れた信頼ある性能品!



株式会社 ゼネライトファイ
池田市豊島南2-11 170-1 TEL (0727) 62-7001

10月の海況と漁況

◎海況

※播磨灘……1～2日実施した調査結果では、東部表層24.8℃～25.2℃、中～底層24.3℃～24.9℃を示し平均比較で各層とも+1.0℃内外高目、北西部表層24.4℃～24.9℃ではほぼ平均並、中～底層24.8℃～25.2℃で+0.4℃～+0.6℃とやや高目、南西部表層25.0℃～25.5℃で+1.2℃、中～底層24.5℃内外ではほぼ平均並を示し全般的には前月の低目に對し今月はやや高目に経過している。

※大阪湾西部(淡路島寄り)……22～23日実施した調査結果では北部各層とも22.0℃内外、南部各層とも22.2℃～22.5℃を示し南・北両海域各層ともほぼ平均並である。

※紀伊水道北部……22日の調査結果では東部表層22.3℃で平均並、中～底層23.1℃～23.5℃で+0.8℃～+1.0℃高目、中部各層とも22.5℃～22.8℃で+0.3℃～+0.4℃とやや高目、西部各層とも22.3℃～22.4℃で表・中層で+0.3℃～+0.4℃、底層では平均並を示し8、9月に発生した冷水塊は今月に入り完全に消滅した。

◎各地の漁況

(註・以下は1日1隻当りの平均漁獲量、@は1キロ当りの平均単価門、何隻は操業隻数)

※明石浦……小型底曳網マダコ6キロ@900、エビ5キロ@1,750、ハリイカ20キロ@2,500@300、ガザミ10キロ@2,500、メイトカレイ10キロ@5,000@3,000、アマカレイ7キロ@4,200@2,500、クルマエビ2キロ@6,500、ウマズラハギ30キロ@700@200、10隻(大阪湾北西部夜・昼曳)。マダコ5キロ@900、エビ5キロ@1,750、ハリイカ20キロ@2,500@300、メイトカレイ15キロ@4,000、小メイトカレイ@1,500～3,000、アマカレイ5キロ@4,000@2,500、クルマエビ2キロ@6,500、25隻(播磨灘東部夜・昼曳)。浮流し釣。サワラ10キロ@1,500、サゴシ15キロ@800、40隻。各曳網釣タチウオ100尾1尾150(目廻350g)10隻、コイチ40尾@400、40隻。ハマチ20尾1尾1,000、10隻。延縄アマカレイ25～30キロ@4,500@2,500、5隻。吾智網マダイ10キロ@9,500、ハマチ100尾1尾900、各3隻。ブンチン漕イシカレイ6キロ@1,750、アカエイ10キロ@400、5隻。

※岩屋……船曳網カタクチシラス100～200キロ@1,000～1,200、15統。小型底曳網エビ8キロ@1,900、@10キロ@800、シログチ10キロ@350、その他7キロ@1,000、35隻。吾智網マダイ10キロ、@5,000～7,000、アコオ2キロ@5,000@2,000。各1本釣ハマチ5キロ@1,330、コイチ10キロ@500、カサゴ5キロ@2,300@1,500、合計60隻。延縄アマカレイ5キロ@4,880、キス20キロ@1,900@800、8隻。流刺網25キロ@1,300、5隻。タコ壺網25キロ@1,150@4隻。突棒マダコ3キロ@800、ナマコ(赤)2キロ@3,000(青)3キロ@500、4隻。

※由良……小型底曳網マダイ10キロ@5,950、10隻。ウシノシタ15キロ@1,760、20隻。キス4キロ@1,400、シラサエビ3キロ@1,500、マダコ2キロ@1,300、アナゴ3キロ@1,600、その他10キロ@600、30隻。各刺網キス8キロ@1,400、6隻。アマカレイ5キロ@3,200、カワハギ10キロ@2,700、チヌ6キロ@3,500、その他8キロ@700、10隻。各延縄マダイ4キロ@6,250、3隻。アナゴ15キロ@1,800、3隻。カサゴ15キロ@2,200、7隻。キス10キロ@2,000、2隻。一本釣マダイ1キロ@6,000、50隻。各曳網タチウオ10キロ@840、20隻。サワラ2キロ@1,600、ハマチ3キロ@1,600、30隻。

※沼島……小型底曳網カワツエビ10キロ@1,500、アナゴ12キロ@800@400、ハリイカ10キロ@580、キス12キロ@650、ガザミ6キロ@2,000@800、カマス7キロ400、ハモ35キロ@1,400@700、48隻。各一本釣マダイ5キロ@5,100@4,000@3,300、アジ17キロ@1,800、合計55隻。延縄30キロ@550、2隻。刺網ウマズラハギ13キロ@1,000@300、アマカレイ3キロ@5,000@3,500、23隻。突棒アワビ7キロ@3,000@2,000、マダコ2キロ@650、サザエ6キロ@1,000、6隻。

福良……小型底曳網アカシタ4キロ@1,000、シラサエビ8キロ@3,500、カワツエビ5キロ@2,000、雑エビ@8キロ@200(活)1,200(死)600、@7キロ@200、ガザミ@1キロ@3,000、@3キロ@1,200、その他3キロ@800、24隻。アオシタ5キロ@2,000、クルマエビ2キロ@7,000、アマカレイ15キロ@2,000、1隻。吾智網マダイ@5キロ@3,700、@2キロ@2,000、カマス13キロ@1,200、キス10キロ@1,000、5隻。各散餌釣ヒラアジ@5キロ@1,600@35キロ@600、1組。チヌ4キロ@1,700、ハマチ20キロ@800、メジロ15キロ@900、イサギ17キロ@400、3組。各曳網タチウオ@7キロ@1,000@55キロ@400、35隻。サワラ30キロ@1,350、サゴシ2キロ@700、78隻。各延縄マダイ3キロ@3,750、チヌ20キロ@1,700、1隻。トラフグ@4キロ@13,500、@3キロ@9,700、13隻。刺網アマカレイ2キロ@2,000、カサゴ5キロ@1,000、タナゴ2キロ@1,300、ウマズラハギ3キロ@1,000、6隻。各突棒ウニ45キロ@600、12隻。サザエ6キロ@700、アワビ4キロ@2,300、マダコ2キロ@900、7隻。

11月の海況と漁況

◎海況

※播磨灘……5～6日実施した調査結果では東部各層とも21.7℃、北西部各層22.0℃内外、南西部各層21.7℃～21.9℃を示し、全域にわたって地域的並びに各層水温差は僅少であるが、平均比較では東部で+1.3℃、北西部で+1.6℃南西部で+1.2℃と前月より高目を示している。

※大阪湾西部(淡路島寄り)……20日実施した調査結果では北部各層とも19.0℃内外で-0.3℃、南部表～中層18.7℃～18.9℃、底層19.5℃内外で-0.2℃～-0.3℃と南北両海域とも前月に引續いてはほぼ平均並である。

※紀伊水道……20日実施した調査結果では東部表～中層19.8℃～19.9℃で平均並、底層20.6℃で+0.5℃高目、中部各層とも19.8℃～19.9℃ではほぼ平均並、西部各層とも19.3℃で+0.3℃と全海域(東部・中部・西部)各層にわたってほぼ平均並となっている。

◎各地の漁況

(註・以下は1日1隻当りの平均漁獲量、@は1キロ当りの平均単価門、何隻は操業隻数)

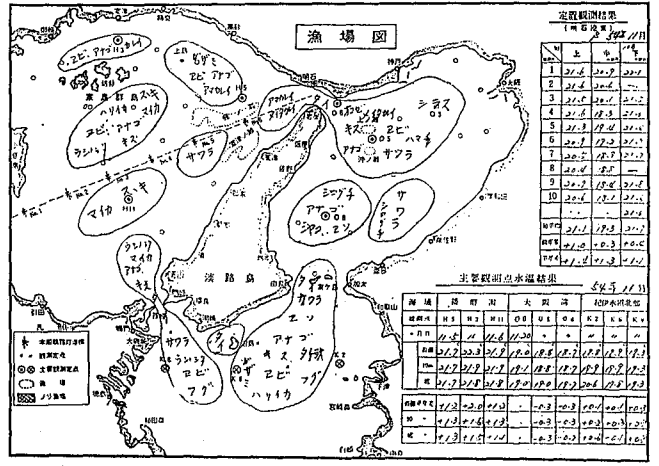
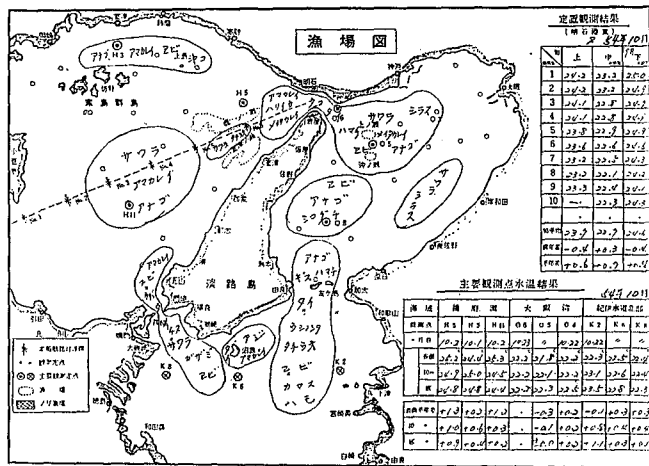
※明石浦……小型底曳網メイトカレイ10キロ@3,500@1,500、アマカレイ10キロ@1,200@800、オコゼ3キロ@5,750、アナゴ4キロ@2,250、キス8キロ@1,800、@500、10隻(大阪湾北西部)。メイトカレイ10キロ@4,500@3,000、アマカレイ10キロ@800～1,200、マダコ4キロ@2,000@1,500、アナゴ4キロ@2,500@1,500、25隻(播磨灘東部)。曳網サワラ10キロ@2,250、30隻。延縄アナゴ45キロ@1,500、2隻。ブンチン漕イシカレイ15キロ@1,000@500、6隻。

※岩屋……小型底曳網エビ6キロ@1,800、キス7キロ@1,300、アナゴ20キロ@1,000、その他10キロ@1,000、30隻。吾智網5キロ@8,000@4,000、7隻。浮流し釣9キロ@1,750、サゴシ3キロ@1,100、30隻。各一本釣ハマチ5キロ@1,400、ウマズラハギ5キロ@1,600@330、メバル3キロ@2,700@1,700、合計40隻。延縄アナゴ75キロ@1,800、14隻。刺網キス17キロ@1,300、7隻。タコ壺網25キロ@1,100、4隻。突棒ナマコ(赤)2キロ@3,000(青)15キロ@500、アワビ2キロ@3,000、12隻。

※由良……小型底曳網マダイ8キロ@6,390、10隻。ウシノシタ15キロ@1,520、27隻。キス5キロ@1,200、シラサエビ3キロ@2,100、小エビ20キロ@472、マダコ1キロ@1,500、アナゴ2キロ@930、その他10キロ@400、40隻。各刺網キス15キロ@1,500、7隻。アマカレイ3キロ@3,000、カワハギ10キロ@1,990、イセエビ2キロ@7,000、その他8キロ@800、10隻。各延縄マダイ3キロ@6,500、2隻。アナゴ25キロ@1,020、3隻。カサゴ10キロ@2,040、4隻。キス10キロ@1,700、2隻。各一本釣マダイ1キロ@6,500、50隻。ハマチ3キロ@1,800、30隻。ハギ類7キロ@2,080、15隻。曳網タチウオ10キロ@790、5隻。

※沼島……小型底曳網ハリイカ7キロ@900、カワツエビ4キロ@1,200、小エビ3キロ@150、アナゴ25キロ@750、48隻。各一本釣マダイ2キロ@6,000@4,600@3,250、60隻。カサゴ6キロ@1,150、3隻。ウマズラハギ13キロ@1,000、5隻。延縄アナゴ35キロ@800、2隻。刺網マダコ22キロ@4,000@2,500@2,000、ウマズラハギ25キロ@1,000@300、2隻。突棒ナマコ15キロ@1,500、アワビ3キロ@2,500、サザエ2キロ@1,000、8隻。

※福良……小型底曳網アカシタ4キロ@1,000、シラサエビ8キロ@3,500、カワツエビ4キロ@2,000、雑エビ@7キロ@900、@7キロ@200、ガザミ@1キロ@3,000、@4キロ@1,200、アマカレイ4キロ@800、24隻。アオシタ3キロ@2,000、メイトカレイ6キロ@2,000、アマカレイ5キロ@2,000、1隻。吾智網マダイ5キロ@4,100、キス7キロ@1,200、カマス4キロ@1,500、ハリイカ2キロ@600、5隻。撒餌釣ハマチ140キロ@750、チヌ2キロ@1,800、ウマズラハギ8キロ@350、アジ3キロ@700、3組。曳網サワラ18キロ@1,500、サゴシ9キロ@900、60隻。延縄トラフグ@4キロ@13,600、@2キロ@9,800、@7キロ@800、10隻。各刺網キス4キロ@1,300、シログチ5キロ@500@2隻。アマカレイ2キロ@2,000、カサゴ2キロ@1,000、メバル2キロ@1,000、ベラ4キロ@850、イナメ5キロ@800、6隻。各突棒サルウニ25キロ@600、ムラサキウニ3キロ@1,300、16隻。アワビ7キロ@2,650、サザエ4キロ@800、マダコ2キロ@1,000、5隻。



製品管理には 万全の対策を

各地区の結果を総括すると、水温は各地区とも昨年比べて2.0〜2.5℃低く、昨年、一昨年の二見沖水温の記録を見ると1℃上昇するの1ヶ月要している。この結果を本年にあてはめることはできないが、水温的には5月中旬まで生産できるものと思われる。

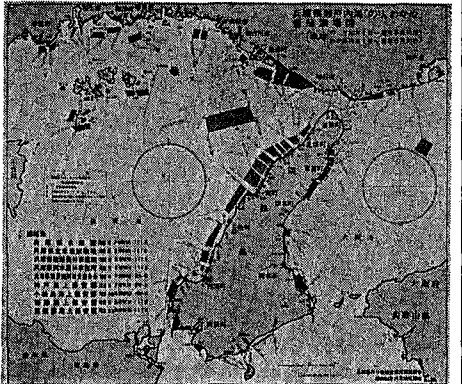
塩分は29.5〜31.6%と正常である。

PHは8.33〜8.55で、一般に言われている値より若干高いが、これは釣り漁場の海水のためと思われる。

透明度は35〜90mで由良の3.5mは後述した通りである。それ以外は正常な値と思われ。

CODは0.93〜2.02 PPMで、この値は、尾形が述べている通りである。

栄養塩類はNO₃-Nとして0.56γ、NH₄-Nとして3.0〜3.5γであった。



▽………各地区の状況………

西播地区

赤穂・網干を調査した。(赤穂は今回補助点を追加した。網干は強風のためり芽のサンプリングは中止) 2月28日現在、赤穂では、水温8.8℃で昨年同月より2.5℃低い。塩分29.9%と若干低い。透明度は6.0mと良好。CODは1.31γ、1.49 PPMと良好である。栄養塩類はNO₃-Nとして0.87γ、NH₄-Nとして0.37γ、14で、県下一番低値であった。

作柄は栄養塩類低下のため極度の色落ち以外は病害も少なく成長している。今後は、降雨、河川水等による栄養塩の増加を待たねばならない。

網干では、水温13℃で昨年同月より2.0℃低い。塩分29.6%と若干低い。CODは1.09 PPMと良好である。栄養塩類はNO₃-Nとして1.37γ、NH₄-Nとして3.5γであった。

作柄は、前述したように、のり、カンパリングがで

きなかったために組合の担当者より状況を聞いた。それによると2月中旬頃は、一部色落ちであったが、下旬に入り回復してきた。今後の対策として、水温上昇にあわせてもう一回網を張り替える。この最後の網を張り替えて勝負する」といった内容であった。

東播地区

東二見・林崎・神戸を調査した。

明石地区では、水温7.8〜8.0℃で昨年同月より2.0℃低い。塩分31.2〜31.3%、透明度6.5〜7.0m、COD 1.29〜1.46 PPMで、まずまず良好である。栄養塩類はNO₃-Nとして2.1〜2.7γ、NH₄-Nとして3.5γであった。

作柄は、順調で最盛期だが、付着珪藻(リクモフォラ)が多いのが気になる。神戸では、水温8.2℃で昨年同月より2.0℃低い。塩分31.0%、透明度1.1m、COD 1.86 PPMと良好である。栄養塩類はNO₃-Nとして1.2γ、NH₄-Nとして3.5γと良好であった。

作柄は順調だが、明石地区同様付着珪藻が多い。

淡路西浜地区

室津浦・那家を調査した。

室津浦では、水温13℃、塩分31.0%、透明度9.0m、COD 1.18 PPMと良好であった。栄養塩類はNO₃-Nとして2.8γ、NH₄-Nとして1.4γであった。

作柄は、張り替えが終了し、小休止状態である。水温上昇に伴ない生産盛期になるだろう。

淡路南浜地区

阿万を調査した。

水温は8.9℃で最高であった。塩分31.1%、透明度8.0m、COD 0.93 PPMでCODは県下最低であった。栄養塩類はNO₃-Nとして5.6γ、NH₄-Nとして3.4γであった。

作柄は、現在1〜2回摘みで順調に生育中。

淡路東浜地区

由良、森を調査した。

由良では水温8.5℃で昨年同月より2.5℃低い。塩分30.0%、透明度8.0m、COD 1.24 PPMと良好であった。栄養塩類はNO₃-Nとして5.6γ、NH₄-Nとして3.4γであった。

作柄は付着珪藻も少なく順調であった。森では、水温8.5℃で昨年同月より2.0℃低い。塩分30.0%、透明度8.0m、COD 1.24 PPMと良好であった。栄養塩類はNO₃-Nとして5.6γ、NH₄-Nとして3.4γであった。

作柄は付着珪藻も少なく順調であった。森では、水温8.5℃で昨年同月より2.0℃低い。塩分30.0%、透明度8.0m、COD 1.24 PPMと良好であった。栄養塩類はNO₃-Nとして5.6γ、NH₄-Nとして3.4γであった。

作柄は、心配された色落ちも少なく順調であるが付着珪藻が多いのが気になる。



柴山港漁協 吉津真由美さん

漁協(ちよ)とのぞきみ

冬はカニ、夏はイカでにぎわう柴山港漁協は山陰線柴山駅から北に歩いて15分のところにあります。昭和54年の水揚げは4,500トン、2.9億円でした。

今回はそこで働らく女性を訪問してみました。

△プロフィール▽

柴山港で生まれ育った吉津さんは山陰の冬景色をおもわせるような色白美人。学校を卒業して漁協に就職、今年で三年を迎える。現在は信用部に勤めています。

△ちよと一言▽

(問) 香住町の基幹産業は漁業、そんな仕事に就いた感想は。

(答) 二〇〇海里時代に入って漁業経営の方向がどのようになるかちよびり不安です。私の父も漁業をしていますが、食生活は人間の基本。衣食足りて礼節をしようといま

昭和55年度学資給与 奨学金貸与事業の方針

昭和55年度の財源確保
1. 学資給与事業
小学生月額二〇〇〇円、中学生月額三〇〇〇円、高校生月額五〇〇〇円を三ヶ月にわたって給与する。奨学金貸与事業は、月額一〇〇〇円を三ヶ月にわたって貸与する。但し、月額一〇〇〇円貸与は新規に、四、五才幼稚園児、保育園児に対し、月額一〇〇〇円を給与する。

三、〇〇〇円を給与する。
二、小学校入学記念品贈呈(入学祝い)
一人一回限り、一万五千円を三万円に増額
一、奨学金貸与事業
現行月額五、〇〇〇円として14γであった。

作柄は、心配された色落ちも少なく順調であるが付着珪藻が多いのが気になる。

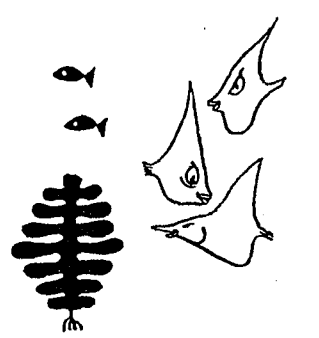
放浪記(九)

その中に次々仲間が入店し、デパート専属売子になる女子店員もやって来た。我々男子は各刺に「辻本商店熱帯魚係」の肩書を入れさせられた。主任は主人の奥さんの弟で、これが身長一米八〇近く、しかもズートリな苦味走った男、男前な堂々たる容姿の持であった。仲間受けが良かった。いつも店に来るドイツ人一米八〇位の男がいたが、我々が接待に出て、彼等の如き小男では用は非と、昔の高いのを出せ」と手真似で、従来から居る金魚係の三名の店員を加えて、総勢七〜八名になった。女子店員は勿論通動だが、男性はすべて住み込み、いやなくにぎやかなことで

漁協一代(その八) 作花英治

あった。朝は四時半起床。金魚担当は、両持をかついで街頭を走り歩くと金魚屋が仕入れに来ているのを相手に一尾五面の琉金から一銀二銭の和金を取り替えて、室温水温測定、生体記録、給餌等、何しろ高価な商品だけにすべて丁寧にかんがひをこらさねばならなかった。八時前の朝食は七十余才の隠居の老人を頭に主人家族我々従業員一同一しよに食った。夜は終日帯魚係はすべて仕事で、火加減を見る位であったが、地方発送の金魚を天三越の六階に売場を開設するようになって一貫君の三越における熱帯魚の説明は素晴らしいと、話されたこともあった。

することにしたから、お前一つその設備をやら」と命令を受けた。他の者も高層、阪急にそれぞれ派遣された。只大丸だけは完成したばかりの御堂筋に面して、心齋橋側の旧店舗にうつって新店舗増設中であつたのでそれが完成してから新しい方の店に開設するということであった。私はせつせと神戸三越に通った。売場オープン後、物珍しきのぞきみお客の来たまりがでると、英語を話さず説明を兼ねて、両側からはさみ打ちの電車の音もかすように来た。一貫君の三越における熱帯魚の説明は素晴らしいと、話されたこともあった。



いすゞ マリンエンジン UM06BBIB

高速への挑戦!

特長

1. 小型、軽量、高出力
2. 卓越した耐久性、信頼性

神戸いすゞ自動車株式会社

〒658 神戸市東灘区住吉浜町17 TEL (078) 811-1171(代)